



写真：総社前通りから南の方向
(令和5年) 当館蔵



写真：総社前通りから南の方向
(昭和41年) 当館蔵

時空を超えて

木水育男と子どもたちの絵

2023
4.21 ▶ 6.11

金 日

◆開館時間／午前10時～午後6時
(最終入館は午後5時30分)

◆休館日／毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日) 祝日の翌日

◆入館料／無料

◎ご来場の皆様へのご協力をお願いします。

後援：福井新聞社 NHK福井放送局 FBC 福井テレビ FM福井 丹阿彌ケトルテレビ たんたんFM95.1MHz

協力：時空を超えて58年前の絵との対話 実行委員会 福井大学



上記5作品：武生第三中学校児童画(昭和30年代頃) 福井大学蔵



1955
2023
1985
2005
1965



飯籠／当館蔵



左記5作品：武生第二中学校坂口分校児童画(昭和38年頃) 福井大学蔵

籾編み用具／当館蔵



田植え枠／当館蔵

越前市武生公会堂記念館
〒915-0074 福井県越前市蓬萊町8-8 Tel. 0778-21-3900



田植え(昭和30年代頃) 武生第三中学校蔵

時空を超えて ～木水育男と子どもたちの絵～



きみず いく お
木水育男
(1919～1997)
(大正8年～平成9年)

木水育男は、大正8年(1919)に生まれ、丹南地域を中心に美術教師として児童画の研究を続けた人物です。

木水は、子どもを解放し自由に表現させることを目指す創造美育運動の中心的なメンバーとして、当時の日本の美術教育をリードし、子どもに働く人々や生活の様子を生き生きと集中して描かせました。木水が指導した児童画は数々のコンクールで入賞し、彼の指導スタイルは全国的に広まりました。

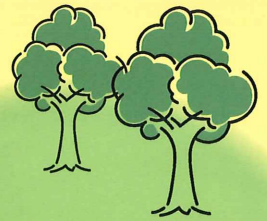
本展では、木水が指導した高度経済成長期のまちの様子や、^{わい}往時の生活や^{なり}生業といった、^{へんぼう}くらしの様子が描かれた絵を中心に展示し、それを手掛かりに当時のまち並みや人々の生活が大きく変貌していく様子を紹介します。

関連イベント

■シンポジウム テーマ：木水育男指導児童画と愛ある教育

講師：鈴木弘之氏 (NPO 法人市民の芸術活動推進委員会 (CCAA) 理事長)
穴澤秀隆氏 (Another office 代表)
内山秀樹氏 (「時空を超えて」実行委員会委員長)
朝倉俊輔氏 (現代美術作家、木水育男顕彰会代表)

日時：4月23日(日) 午後2時半～4時
場所：越前市生涯学習センターeホール
定員：100人程度(要申込)



おとなとこどものための対話型鑑賞会

講師：キリグ子ども美術館アートコミュニケーター
日時：4月23日(日) 午後1時半～2時20分
場所：武生公会堂記念館 展示室2
(展示室2にお集まりください)

■ワークショップ

「和紙で遊ぼう！立体に挑戦」

講師：朝倉俊輔氏 (現代美術作家、木水育男顕彰会代表)
桑野泰成氏 (現代美術作家)

日時：5月27日(土) 午後2時～3時半
場所：武生公会堂記念館1階 エントランスホール
定員：10人程度(要申込)
参加費：無料

1

■ワークショップ

「自由に大きな絵を描こう」

講師：松村典子氏 (画家)
井上真知子氏 (画家)
朝倉俊輔氏 (現代美術作家、木水育男顕彰会代表)

日時：6月10日(土) 午後2時～3時半
場所：武生公会堂記念館1階 エントランスホール
定員：10人程度(要申込)
参加費：無料

2

シンポジウム・ワークショップ申込先
Tel 0778-21-3900
(越前市武生公会堂記念館)

【ミニ企画】

高度経済成長期の武生市政

高度経済成長期に行われた町用水の暗渠化工事など、当時の武生市政を振り返る。

場所：武生公会堂記念館 貴賓室



カラーテレビ (昭和50年製) 個人蔵



町用水の暗渠化工事写真 (昭和41年) 越前市蔵

【交通のご案内】

- JR 「武生駅」より徒歩5分
- 福井鉄道「たけふ新駅」(旧越前武生駅)より徒歩8分
- 市民バスのろっさ 福井鉄道「たけふ新駅」(旧越前武生駅) 前乗り場から市街地循環南ルート「武生公会堂記念館」下車 ※日曜運休
- 車 北陸自動車道「武生インター」より10分(駐車場有)

